



# 株主のみなさまへ

第172期 報告書

2025年4月1日～2026年3月31日



広島ガス株式会社

## 株主の皆さま、お客さま、地域社会の皆さまと価値を共有し、共に成長していく企業をめざしてまいります。

平素は、当社グループの事業運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当期の日本経済は、雇用・所得環境の改善や、個人消費の持ち直しを背景に、緩やかな回復基調にありましたが、米国の通商政策の不確実性や、中国経済の減速、地政学的リスクの継続に加え、円安の影響による物価の高止まりなど、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

エネルギー業界におきましては、少子高齢化に伴う人口減少の進行、2050年カーボンニュートラル実現に向けた政策の進展、原料調達における為替変動リスクの高まりなど、当社グループを

取り巻く事業環境は大きく変化しております。

このような情勢のもと、当社グループは、地域のエネルギー事業者として、株主の皆さま、お客さま、地域社会の皆さまから信頼され、選択され続ける企業グループをめざし、懸命な努力を重ねてまいりました。今後につきましても、エネルギーの安心・安全・安定供給という使命に対し不断の努力を重ねながら、将来に向けた取り組みにも果敢に挑戦してまいります。

2026年度中期経営計画に基づき、ガス体エネルギーの積極的・効率的利用による累積CO<sub>2</sub>の低減に邁進するとともに、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた事業基盤の改革・

強化を通じて、地域社会と共に発展する企業グループをめざしてまいります。

当期の連結売上高につきましては、ガス販売量の減少およびガス販売単価の低下等により、前期に比べ3.5%減少の88,396百万円となりました。連結経常利益は、売上高は減少したものの、諸経費の減少や持分法による投資利益の増加等により、前期に比べ36.3%増加の2,602百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期に比べ24.7%増加の2,105百万円となりました。

配当金につきましては、安定的・継続的に配当を行う基本方針のもと、1株につき6円とさせていただきます、お支払い開始日を6月3日といたします。

今後も株主の皆さま、お客さま、地域社会の皆さまと価値を共有し、共に成長していく企業をめざしてまいります。

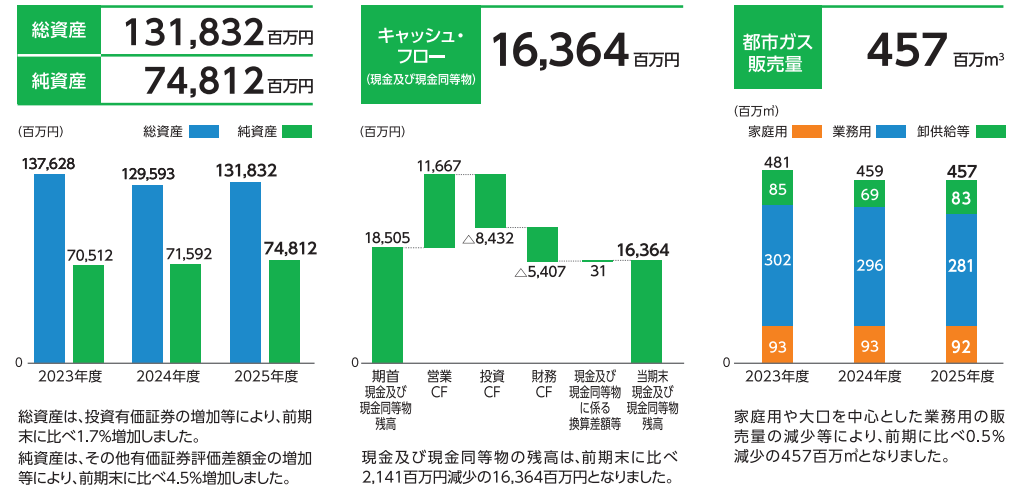
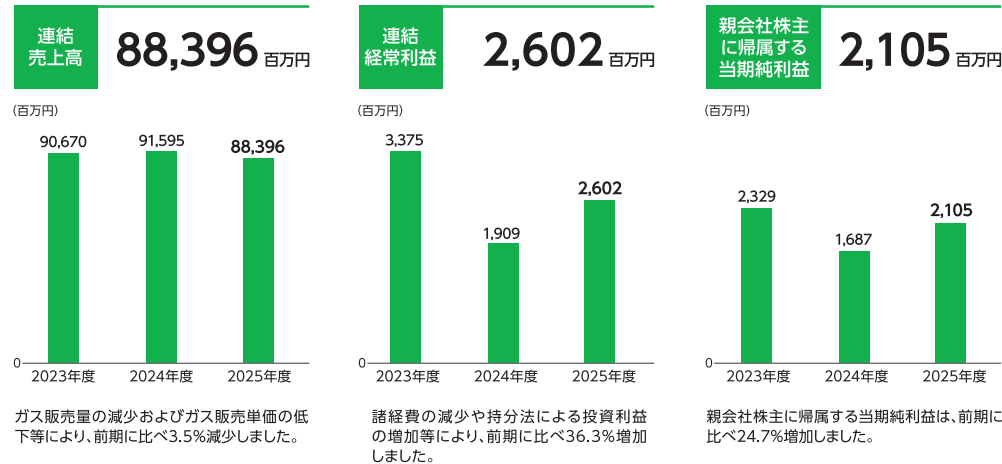
2026年6月



代表取締役社長

中川智彦

### 第172期の経営概況



経営課題への取り組み

「2030年ビジョン」、「SDGs実行宣言」および「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた経営施策の推進

当社グループは、「広島ガスグループ2030年ビジョン」、「広島ガスグループ このまちな SDGs実行宣言」および2021年11月に策定した「2050年カーボンニュートラルへの取り組み」の実現に向けた経営施策を推進してまいります。

2026年度中期経営計画に基づき、ガス体エネルギーの普及拡大・高効率利用・安定供給などを通じて、持続可能な社会に貢献するとともに、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた事業基盤の改革・強化を通じて、地域社会と共に発展する企業グループをめざしてまいります。

「中期経営計画」、「2030年ビジョン」、「SDGs実行宣言」および「2050年カーボンニュートラルへの取り組み」の詳細は、下記URLまたはQRコードからご覧ください。

\*QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

- ▶ 中期経営計画

[https://www.hiroshima-gas.co.jp/com/ir/management/management\\_02.html](https://www.hiroshima-gas.co.jp/com/ir/management/management_02.html)


- ▶ 2030年ビジョン

[https://www.hiroshima-gas.co.jp/com/ir/management/management\\_06.html](https://www.hiroshima-gas.co.jp/com/ir/management/management_06.html)


- ▶ SDGs実行宣言

<https://www.hiroshima-gas.co.jp/sdgs/>


- ▶ 2050年カーボンニュートラルへの取り組み

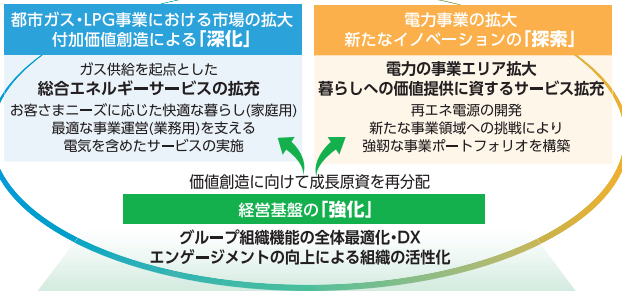
[https://www.hiroshima-gas.co.jp/com/w\\_new/release/2021/carbon1105.htm](https://www.hiroshima-gas.co.jp/com/w_new/release/2021/carbon1105.htm)



2026年度中期経営計画 ~基本的な考え方~  
**ガス事業と電力事業の両輪で持続的な成長をめざす**  
 2050年カーボンニュートラル

2030年ビジョン目標

2026年度中計



【2050年カーボンニュートラルに向けたロードマップ】



省エネ・省CO<sub>2</sub>への貢献とエネルギーサービス周辺事業の強化に向けた取り組み

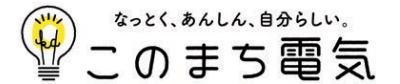
当社グループは、将来の脱炭素化を見据え、ガス体エネルギーや再生可能エネルギーの普及拡大を通じて、低炭素化の実現に貢献するとともに、ガスと電気のそれぞれのメリットを最大限に活かした高付加価値なエネルギーサービスを提供することで、多様化するお客さまニーズに応えながら、市場拡大をめざしてまいります。

2025年9月からは、「このまち電気」の提供エリアを関東・東北へ拡大し、各地で「このまち電気 切り替え相談会」を開催するなど、需要者獲得と周知活動を積極的に進めています。2026年1月からは、業務用エアコンやエレベーターなどの動力機器を使用するお客さま向けの料金メニュー「このまち電気(低圧動力)」の申込受付を開始しております。「このまち電気(低圧動力)」は、基本料金が一

般的な同様の料金メニューと比較して低水準に設定されていることから、電気代の削減が期待できる料金メニューです。

また、2025年12月には、暮らしをもっと楽しく、もっとスマートにする新しいショッピングサイト、「このまちモール」を開設し、「このまち電気」と相性の良い省エネ家電を中心として、「お得」「便利」「快適」を叶えるラインアップの充実を図っております。

当社はこれからも「このまち電気」を通じて、電力市場において新たな価値を創造するとともに、お客さま一人ひとりの快適な暮らしと、環境への優しさの両立により、サステナブルな社会の実現をめざしてまいります。



このまち電気(低圧動力)メニュー

このまち電気(低圧動力)メニュー 販売開始!



このまち電気  
お申込み専用ホームページ  
<https://konomachidenki-mb.hiroshima-gas.co.jp/Subscribe/Subscribe/MailRegistration/>



このまちモール

このまちMall  
暮らしを守る。もっと自由に、もっとスマートに。  
ご購入はこちら! >



ショッピングサイト「このまちモール」  
<https://konomachi-mall.hiroshima-gas.co.jp/>



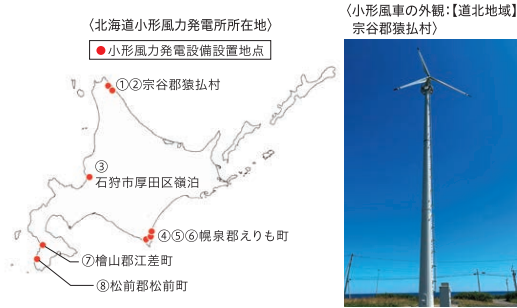
## 経営課題への取り組み

### 環境貢献につながる事業への取り組み

当社グループは、環境への貢献につながる事業展開と次世代エネルギーの研究を通じた、脱炭素化、累積CO2低減に資する施策を推進しております。

当社は、2025年7月から9月にかけて北海道において小型風力発電所8基を順次完工させ、当社初となるFIT制度<sup>※</sup>を活用した小形風力発電事業を開始しました。年間の想定発電量は合計約637MWh、CO2削減効果は年間約284tを見込んでいます。今後、発電所での発電事業をはじめ、再生可能エネルギーの普及拡大につながる取り組みの推進などを通じて、低炭素社会の実現に貢献してまいります。

※ FIT制度：再生可能エネルギーによる電力を、電力会社が一定期間・固定価格で買い取ることを国が保証する制度。



### デジタルトランスフォーメーション(DX)推進に関する取り組み

当社グループは、「生成AI等、ツールの積極的活用による既存業務の高度化・効率化」の視点に基づき、産業保安における安全性と効率性を追求する取り組みを推進しております。

2026年3月から、当社保安指令センターでは、お客さまからの問い合わせ対応や現場状況の聞き取りにおいて、言葉だけでは伝わりにくい情報を正確かつ円滑に共有するため、スマートフォンを通じて現場の状況を確認できる映像通話サービスの運用を開始しました。

また、当社廿日市工場においては、「ドローンによる設備定期点検」、および「ローカル5G通信ネットワークによる巡視点検ロボット実証」の継続実施、ならびに「スマートデバイスを活用した人材育成、作業支援、現場作業の安全管理」を推進しております。当社は引き続き、DX推進によるスマート保安を通じて、保安の高度化、高品質化および業務効率化ならびにレジリエンスの強化を図ってまいります。



### 地域の活性化・発展に向けた取り組み

当社グループは、地域振興、次世代教育、スポーツ振興、文化振興など地域に密着した各種社会貢献活動やCO2排出削減・省エネ、環境・地域保全活動に継続して取り組むなど、地域の活性化・発展に資する活動を推進しております。

当社スキー部所属の竹内智香選手は、12月に開幕したワールドカップを転戦し、2026年2月に開催された国際大会にて現役生活の集大成を迎えましたが、皆さまの熱いご声援のおかげで、現役生活最後のレースを全力で戦い抜くことができました。

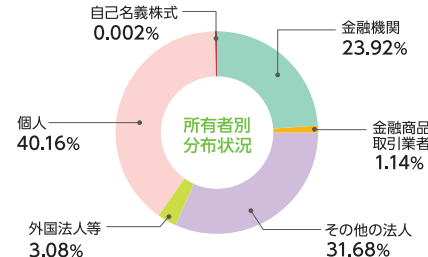
## 会社の概況

株式の状況	(2026年3月31日現在)
●発行可能株式総数	240,000,000株
●発行済株式の総数	68,737,429株
●1単元の株式の数	100株
●株主数	16,693名

大株主の状況	(2026年3月31日現在)	
【株主名】	【持株数(千株)】	【持株比率(%)】
岩谷産業株式会社	7,607	11.06
明治安田生命保険相互会社	3,855	5.60
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,130	4.55
株式会社広島銀行	2,840	4.13
日本生命保険相互会社	2,376	3.45
広島電鉄株式会社	1,860	2.70
西部ガスホールディングス株式会社	1,420	2.06
千田興業株式会社	1,381	2.01
広島ガス自社株投資会	1,298	1.88
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,100	1.60

注) 1.持株比率は、自己株式(1,856株)を控除して計算しております。  
2.株式会社広島銀行の持株数には、株式会社広島銀行が退職給付信託の信託財産として提出している当社株式2,430千株(持株比率3.53%)を含んでおります(株主名簿上の名義は「日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・広島銀行口)」ですが、当該株式は、信託約款の定めにより、株式会社広島銀行が議決権の指図権を留保しております)。

### 所有者別分布状況 (2026年3月31日現在)



会社概要	(2026年3月31日現在)
本社所在地	広島市南区皆実町二丁目7番1号
設立	1909年10月30日
資本金	5,315,610,660円
従業員数	657名
主要な事業内容	①ガス事業 ②ガス器具の販売 ③液化天然ガスの販売 ④電力事業

役員	(2026年6月23日現在)
取締役・監査役	
代表取締役会長	松 藤 研 介
代表取締役社長	社長執行役員 中 川 智 彦
取締役	常務執行役員 田 村 和 典
取締役	常務執行役員 沖 田 康 孝
取締役	常務執行役員 吉 崎 直 直
取締役	常務執行役員 山 口 佳 明
取締役	常務執行役員 尾 崎 浩 一
取締役	尾 崎 香 織
取締役	飯 井 康 裕
取締役	部 谷 俊 雄
取締役	谷 本 光 博
常勤監査役	三 宅 英 之
常勤監査役	梅 津 貴 之
監査役	秋 田 智 佳 子
監査役	道 永 幸 典

執行役員	
常務執行役員	清 水 義 彦
常務執行役員	柴 萩 裕 一
常務執行役員	大 野 暢 寛
執行役員	平 木 伊 久 司
執行役員	大 下 力
執行役員	岩 谷 靖 利
執行役員	藤 本 輝 昭
執行役員	西 田 司

## 2026年度株主優待制度について

当社は、株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝するとともに、今後もより多くの株主の皆さまに当社株式を長期に保有していただける魅力あるものとするを目的に、株主優待制度を実施しております。

株主の皆さまには、保有されている株式数および期間に応じて下記ポイントを付与、広島県特産品(40品程度を予定)、またはデジタルポイント(広ガスポイント等)の中から好きな優待品をお選びいただくことができます。広島県ならではの特産品の魅力をお楽しみください。

### 【株主優待ポイント表】

保有株式数\保有年数	3年未満保有	3年以上保有
500株以上1,000株未満	1,000ポイント(1,000円相当)	2,000ポイント(2,000円相当)
1,000株以上2,000株未満	3,000ポイント(3,000円相当)	4,000ポイント(4,000円相当)
2,000株以上5,000株未満	5,000ポイント(5,000円相当)	6,000ポイント(6,000円相当)
5,000株以上	8,000ポイント(8,000円相当)	10,000ポイント(10,000円相当)

### 【対象となる株主さま】

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された500株(5单元)以上を保有されている株主さま

### 【送付時期】

毎年1回、定時株主総会終了後の6月下旬に、優待品カタログをお送りします。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末 3月31日 中間 9月30日 上記のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
公告方法	電子公告 公告掲載アドレス <a href="https://www.hiroshima-gas.co.jp/">https://www.hiroshima-gas.co.jp/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞および広島市で発行される中国新聞に掲載します。
単元株式数	100株
証券コード	9535
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	同上
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)

## 株主さまへのご案内

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 単元未満株式をご所有の株主さまにつきましては、ご所有の単元未満株式の買い取りを当社にご請求できる「単元未満株式買取請求制度」または単元株式(100株)にまとめるため、単元株式数に不足する数の当社株式の買い増しを当社にご請求できる「単元未満株式買増制度」のご利用が可能です。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



広島市南区皆実町二丁目7番1号  
<https://www.hiroshima-gas.co.jp/>



この報告書の印刷・製本する際の電力200kWhは、自然エネルギーでまかなわれています。



見やすいユニバーサルフォントを採用しています。